２０２４（令和６）年度　事業計画

国内たばこ事業を取り巻く環境は、総需要が減少する中、葉たばこ生産については、廃作募集以降も高齢化・後継者不足等により、耕作農家数・面積の漸減が続いている。

このような状況を踏まえ、２０２４(R6)年度の助成事業については、耕作農家の技術力・経営力の向上や耕作組合の体質強化等に向け、関係機関と連携し効果的な助成を実施していく。講座・研修事業については、ひのくにふれあいセンターを国内葉たばこ研修拠点と位置付け、研修実施にあたっては外部施設やオンラインの活用等、耕作農家の利便性向上を図りながら、産地・農家のニーズに即した内容となるよう充実・強化を図っていく。試験事業については、引き続き適切な試験実施を行い、有用情報の発信に努めていく。これらの取り組みを通じて、葉たばこ生産の安定性・持続可能性の確保を図っていくこととする。

１．講座・研修事業

（１）　耕作農家研修

①　基礎講座

②　特別講座

（２）　たばこ作リーダー研修

（３）　技術指導者養成研修

２．助成事業

（１）たばこ作近代化促進事業

（２）農業後継者育成活動事業

（３）技術指導事業

（４）広報紙発行事業

（５）組合運営合理化対策事業

３．研究調査事業

（１）刊行物の発行に対する助成

４．その他助成事業

（１）受委託共同乾燥施設付帯設備助成

５．試験事業

（１）新器材試験

（２）農薬の登録状況調査

６．『ふれあいセンター』運営事業（収益事業）